

リュウキュウセッコク

ぜつめつ きく
絶滅危惧IB

学名 Eria ovata

科名 ラン

別名

区分 そうほんるい
草本類

分布 いりおもてじま うおつりじま たいわん
西表島、魚釣島、台湾、
フィリピン



葉の形 さかさらんじょうひしんけい卵状被針形、長楕円形

葉の縁 全縁

葉の先 鋭尖形

葉の種類 単葉

葉の付方 互生

葉の基部

実の種類 さくか
蒴果

花・萼色 たんおうしよく
淡黄色

じょうりよくこうようじゅりんない いわ うえ じゅじょう ちゃくせい
常緑広葉樹林内の岩の上または樹上に着生し、
くき なが さきは 10-30 cm の多年生の草本、無毛です。葉は
すき 長さ 20-30 cm です。花をつ
ける茎は多少わん曲し、長さ約20 cmの花軸の先に多
すう はな
数の花をつけます。

説
明